

結 果 の 概 要

1 金銭供託

平成19年度に全国の法務局及び地方法務局で取り扱った金銭による供託（以下「金銭供託」という。）の受高は、件数31万2,078件、金額2,114億2,000万円、払高は、件数40万7,012件、金額2,191億1,700万円、利息払渡認可高は、件数23万728件、金額1億1,100万円である。

平成14年度以降における金銭供託の受払高の推移は、第1表のとおりである。

受高をみると、件数は、平成14年度から平成17年度までは大きな増減はなかったが、平成18年度に大きく減少し、平成19年度も対前年度比で8.1%の減と引き続いての減少となり、平成14年度を100とした指数でも68.4ポイントとなった。金額は、対前年度比では2.7%の増加となったものの、平成15、18年度に大きく減少していることから、指数では65.2ポイントにとどまっている。

払高をみると、件数は、平成14年度以降年々減少しており、平成19年度も対前年度比で6.9%の減少となり、指数では64.4ポイントとなった。金額は、平成17年度までは増加傾向にあったが、平成18年度に減少に転じ、平成19年度も対前年度比で6.5%の減と引き続いての減少となり、指数でも96.9ポイントと平成14年度以降最低の水準となっている。

利息払渡認可高をみると、件数、金額ともに年々減少しており、平成19年度も対前年度比でそれぞれ7.2%、21.3%の減少となり、金額については、指数28.5ポイントと平成14年度の3分の1以下の水準となっている。

第1表 供託金受払高の推移

(金額単位 百万円)

年 度	受 高		払 高		利息払渡認可高		対前年度増減(Δ)率(%)											
							受 高		払 高		利息払渡認可高							
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額						
平成14年度	456,525	324,350	632,247	226,134	326,566	389	-	-	-	-	-	-	-					
15	488,897	246,693	510,007	240,045	300,342	269	7.1	△ 23.9	△ 19.3	6.2	△ 8.0	△ 30.8	(107.1)	(76.1)	(80.7)	(106.2)	(92.0)	(69.2)
16	442,257	232,728	489,463	250,662	281,968	256	△ 9.5	△ 5.7	△ 4.0	4.4	△ 6.1	△ 4.8	(96.9)	(71.8)	(77.4)	(110.8)	(86.3)	(65.8)
17	457,259	241,786	469,868	288,690	265,037	224	3.4	3.9	△ 4.0	15.2	△ 6.0	△ 12.5	(100.2)	(74.5)	(74.3)	(127.7)	(81.2)	(57.6)
18	339,644	205,810	437,310	234,374	248,578	141	△ 25.7	△ 14.9	△ 6.9	△ 18.8	△ 6.2	△ 37.1	(74.4)	(63.5)	(69.2)	(103.6)	(76.1)	(36.2)
19	312,078	211,420	407,012	219,117	230,728	111	△ 8.1	2.7	△ 6.9	△ 6.5	△ 7.2	△ 21.3	(68.4)	(65.2)	(64.4)	(96.9)	(70.7)	(28.5)

(注) 括弧内の数値は、平成14年度を100とした指数である。

2 有価証券供託

平成19年度に全国の法務局及び地方法務局で取り扱った有価証券による供託（以下「有価証券供託」という。）の受高は、件数145件、券面額13億900万円、払高は、件数805件、券面額271億1,500万円であり、利札払渡件数は、4,387件である。

平成14年度以降における有価証券供託の受払高の推移は、第2表のとおりである。

受高をみると、件数は、年々減少しており、平成19年度も対前年度比で25.3%の減少、平成14年度を100とした指数では6.5ポイントまで減少している。また、券面額についても、減少傾向にあり、平成19年度は対前年度比では4.8%と若干増加したものの、指数では2.2ポイントにとどまっている。

払高をみると、件数、券面額ともに平成15年度をピークに減少傾向にあり、平成19年度も対前年度比でそれぞれ27.1%、30.9%の減少となり、指数でも20.4ポイント、29.6ポイントまで減少している。

利札払渡認可件数については、平成16、17年度に大幅に減少したが、平成18年度には平成14年度を上回る水準にまで回復しており、平成19年度は、対前年度比では23.6%の減少となったものの、指数では107.2ポイントと平成14年度を上回る水準を維持している。

第2表 供託有価証券受払高の推移

(金額単位 百万円)

年 度	受 高			払 高			利札払 渡認可 件数	対前年度増減(△)率(%)							
								受 高			払 高			利札払 渡認可 件数	
	件数	枚数	券面額	件数	枚数	券面額	件数	枚数	券面額	件数	枚数	券面額			
平成14年度	2,247	19,538	60,120	3,950	26,467	91,628	4,094	-	-	-	-	-	-	-	-
15	921	8,272	33,165	4,129	30,063	107,401	3,697	△59.0 (41.0)	△57.7 (42.3)	△44.8 (55.2)	4.5 (104.5)	13.6 (113.6)	17.2 (117.2)	△9.7 (90.3)	
16	453	5,730	7,770	3,018	20,567	84,329	185	△50.8 (20.2)	△30.7 (29.3)	△76.6 (12.9)	△26.9 (76.4)	△31.6 (77.7)	△21.5 (92.0)	△95.0 (4.5)	
17	354	9,273	6,183	2,402	21,817	58,962	203	△21.9 (15.8)	61.8 (47.5)	△20.4 (10.3)	△20.4 (60.8)	6.1 (82.4)	△30.1 (64.3)	9.7 (5.0)	
18	194	7,274	1,249	1,105	10,263	39,267	5,741	△45.2 (8.6)	△21.6 (37.2)	△79.8 (2.1)	△54.0 (28.0)	△53.0 (38.8)	△33.4 (42.9)	2,728.1 (140.2)	
19	145	12,136	1,309	805	6,668	27,115	4,387	△25.3 (6.5)	66.8 (62.1)	4.8 (2.2)	△27.1 (20.4)	△35.0 (25.2)	△30.9 (29.6)	△23.6 (107.2)	

(注) 括弧内の数値は、平成14年度を100とした指数である。

3 振替国債による供託

平成19年度において、全国の法務局及び地方法務局管内で取り扱った振替国債による供託の受入件数及び金額は767件、1,024億2,040万円であり、払渡件数及び金額は526件、425億6,370万円である。また、償還件数及び金額は178件、251億5,840万円となっている。